【別紙2】実施施策進捗回答一覧(計画未記載)

通番	実施施策 対策	担当課	評価	令和2年度の進捗状況(実施内容・実績)
ア	人事庶務事務の電子化大事庶務事務を電子化することにより、業務の効率化を図る。	人事課	В	庶務管理システムを導入し、令和4年1月から本稼働開始。休暇、時間外勤務 についてシステム入力による電子決裁を行う運用を開始。
1	Web会議の開催・参加に係る端末の整備と実施支援 ★ 庁議のリモート開催や、関係機関(外部)等とのWeb会議に対応 できる環境を構築し、必要に応じて技術的支援を行う。	情報課	В	職員向けにPC及びWi-Fiを4台、音響機器を2台、全方位カメラを2台用意し、本庁舎、駅北庁舎にて貸出している。 また、Web会議の開催に係る支援を随時実施している。
ウ	ネットワーク機器の更新業務 スイッチ等のネットワーク機器の一覧表を作成し、機器の詳細や 更新時期を把握している。	情報課	С	スイッチ等のネットワーク機器の情報を確認し、一覧表を作成中。
I	軽自動車税 種別割の申告の電子化(軽自動車 OSS) ★ 令和 5 年 1 月の軽自動車OSSの全国一斉稼働に合わせて、LGWAN 端末を介した軽自動車税(種別割)申告データのダウンロードが適切にできる。		D	まだシステムが構築されておらず、情報を収集中
才	軽自動車税 種別割の納税証明の電子化(軽自動車 JNKS) ★ 令和 5 年 1 月の軽自動車 JNKSの全国一斉稼働に合わせて、LGWAN 端末を介した課税・納付状況データのアップロードが適切にできる。	税務課	D	まだシステムが構築されておらず、情報を収集中
カ	オンラインでの教室や研修会の開催、子育て相談や健康相 談等を実施するための環境整備 インターネット環境を整備するための光回線を導入し、オンライ	保健センター	0	令和2年度に整備済み
+	オンライン妊産婦・乳幼児相談・教室・研修会の実施 ★ オンラインによる妊産婦・乳幼児相談や講座を実施し、従来の対 面のみの保健サービスではなく、対象者のニーズに合わせて柔軟 に選択肢を広げていく。	保健センター	А	妊婦教室・子育て教室・相談業務・母子保健推進員等の研修会は対面教室・相談とオンライン(200M)を併用。希望に合わせて、どちらでも受講可能可能。 LINEによる問い合わせについては増加し毎日多数あり。電話での問い合わせと同等程度。
ク	乳幼児の保護者や妊産婦のための緊急連絡網の整備 ★ 対象者全てが登録できることが理想であるため、登録の働きかけ を継続していく	保健センター	0	継続して対象者全員に登録を呼びかけ実施し8割は登録。きずなメールを利用し、乳幼児健診の中止や変更、保健センターからのお知らせを周知している。

位置づけの凡例

記号	記号の意味						
*	第4次多治見市情報化計画には掲載のない新たな取組み						

評価の凡例

施策が継続中の場合		施策が完了、廃止または中止となったもの				
	A 目標以上に実施できている	0	目標以上を達成			
	B 目標どおりに実施できている	0	目標どおりを達成			
	C 目標に向けて実施中(現状よりも進展)		情勢の変化等により、廃止または中止			
	D 現状と変わらず					